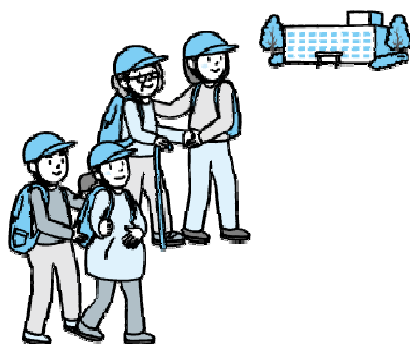


災害・防火・防犯・交通・青少年育成 支え合い町づくり



【清水学区】

■世帯数：4,865 世帯

■人 口：9,974 人

■面 積：1.176k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 安心・安全で快適なまちをめざし、防災、防火、防犯、交通安全、青少年育成、支え合い活動などを行っている。
- ・ 災害対策として、特に水害対策を進めている。
- ・ 高齢者対策では、町内ごとに活動を推進している。
- ・ その他、トンボの幼虫救出作戦やクリーンキャンペーン、黒川清掃、ふれあい大運動会、防災訓練、防犯パトロール、子育て広場など、多彩な活動を実施している。
- ・ 主な活動場所は、清水コミュニティセンター及び清水小学校であり、延べ参加者数は約 600 人以上ある。

【住民へのPR方法】

チラシの各戸配布、組回覧

【アピールポイント】

こつこつと計画を立て実施している。特に役員会は、年4回以上実施している。

2 きっかけ、背景

高齢化が著しく進んでおり、その対策が求められている。そこで、学区連絡協議会として、力を合わせて活動を推進している。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ、スポーツ推進委員

計約 40 人以上

(2) 運営協力

子ども会に呼びかけ、常に各行事に参加してもらっている。

4 実施のスケジュール

H23年4月 第68回役員会にて計画
(役員会は年4回以上開催)

6月 クリーンキャンペーンなどの実施

11月 自主防災訓練実施

通年 防災パトロール
交通安全対策(パトロールなど)
青少年育成事業

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・住民間の交流が深まった。
- ・次の世代を育てることにつながっている。

(2) 苦労した点

- ・住民の理解を得ることに苦労した。

(3) 今後の課題・展望

- ・活動の継続と担い手の世代交代が課題である。

